



江戸時代の家の板ぶき屋根に登る! 明治の学校で先生に変身!



平成30年に行った、「松岡城秋の陣」。子どもたちが松岡城を舞台に、攻める側と守る側（松岡城）に分かれて、戦国時代の合戦を体験し、松岡城の守りの強さを知りました。



発行所
長野県下伊那郡高森町
下市田 高森町公民館
発行人
高野 正 延
本館編集部
☎35-9416
印刷所
龍共印刷株式会社

8月11日
ブンカザイル
キッズ開催

8月11日(日)に教育委員会が行うブンカザイルキッズで、子どもたちが文化財を体験しながら楽しく学びます。信州大学生の企画です。参加申し込みは、小学校を通じて配布するチラシをご覧ください。

竹ノ内家住宅

江戸時代に建てられた本棟住宅です。板を並べた屋根と、板を押さえるための石が目立ちます。屋根に登って間近で見学します。

旧下市田小学校校舎

明治時代に建てられた小学校です。洋風の正面玄関が華やかです。明治時代の教室で、子どもたちが教員に変身します。

ブンカザイル キッズとは

地域の歴史や文化がつまっている文化財を親子が体験しながら楽しく学ぶことで、地域を好きになることを目指しています。教育委員会が実施していて、メンバー(小学生)のお母さんが、母親ならではの視点で企画しています。今年度は、子どもたちと一緒に活動する団体を募集したところ、2件の提案がありました。吉田城跡に咲いている高森古城桜の花びらを使ってしおりを作り、場内を探索しました。下市田の安養寺で座禅体験をして、松岡城の殿様が書いた巻物を見学しました。年8回の活動を予定しています。



まがたま 勾玉を作ろう

7月28日(日)
午前9時～
一人250円
20組まで

自分の好きな形の勾玉が作れます。ペンダントにしたり、ストラップにしたり…完成後は好きな色に塗ることもできますよ!



富本銭レプリカづくり

7月27日(土)
午前9時～
一人200円
20組まで

金属を溶かして、富本銭の型にはめて冷やします。型から取り出した金属を磨いていくと…どんな富本銭ができるかな?



縄文土器を作ろう

7月28日(日)
午後1時～
一人400円
20組まで

一万年前にはこの高森に住んでいたと思われる縄文人。出土された縄文土器を参考に作ってみよう!どんな縄文土器が作れるかな?



繭から糸取り、飾り紐づくり

7月27日(土)
午後1時～
一人200円
20組まで

シルク王国といわれた信州。中でも、飯田下伊那の絹糸は品質の良さで評判でした。先人の知恵に学び、飾り紐をつくってみよう!



とんぼ玉を作ろう (新規講座)

8月3日(土)
午前9時～
一人200円
10組まで

ガラス棒を溶かして作るトンボ玉。ストラップやネックレスが作れます。ポイントは均等にクルクル回転させること。上手に丸くできるかな?



特別展開催

高森の伝統芸能 ～その継承と創造～

町内の獅子舞・囃子屋台・花踊り・煙火など、高森の伝統芸能を一堂に展示します。めったに見られない展示となります。ぜひお出かけください。

7月2日～8月18日 午前9時～午後4時30分 休館日:月曜日・祝日の翌日

「時の駅」講座 7月6日(土) 午後1時30分～午後3時

『南信州の獅子舞～大型練り獅子の誕生と展開～』

講師: 櫻井 弘人氏 (飯田市美術博物館専門研究員)

場所: 高森町歴史民俗資料館「時の駅」学習室

電話: 0265-35-7083

夏休み！ 杉の木ホールへ集まろう

杉の木ホールって？

下伊那厚生病院隣にある「健康センターあさぎり」内にあり、ボランティアセンターが管理しています。最大100人まで収容できる杉の木ホールは音響効果も良くコンサートやイベント等、町民が自由に使える施設です。ホール前にある地域交流センターでは、「カフェオアシス」の喫茶コーナーがあります。午前10時から午後3時はコーヒーや紅茶が150円のセルフカフェになっていて、ボランティアの方が交代でお手伝いをされています。ボランティアセンターでは年間通して様々な企画を用意して、町民の交流を図っています。令和最初の夏休み企画として紹介します。

7月29日(月)

鶴つなぎ

1年間かけて様々な施設や団体、個人で折った鶴を持ち寄って、糸でつないでいきます。完成した千羽鶴は平和バスで広島まで届けています。毎年100人ほどの方が参加しています。中学生の参加も多く、次代へとつないでいって欲しい企画です。

今年は「劇団ほいつぶ」による、アーサー・ピナード作 原爆絵本「ドームがたり」をピアノ演奏とともに朗読します。



平和の願いをつなぎました

8月8日(木)

めだかの学校

豊丘村にある障がい者就業施設「こぶし園」との交流会です。「こぶし園」では、めだかを育てたり、米やりんご、梅などの農産物の生産、販売をしたりしています。園長の小椋さんがメダカの先生になって、今年で3回目となります。保育園児から小学校低学年、保護者を対象にしためだかの学習です。ドジョウの実験や学習のあとのかき氷作りも好評です。参加費は500円です。



集まれ！メダカの学校

8月3日(土)

わくわく ワークシヨップ

午前9時30分～
午後2時30分
参加費500円

午前中は、紙ナプキンの絵柄を特殊な薬品で、白い巾着袋の生地貼り付けて作る「巾着デコボツ」、絵の具や墨で絵や文字をおもいおもいに描いて作る「世界にひとつだけのうちわ」のワークシヨップをします。

お昼は寄付をしていただいたお米で自分のおにぎりを作って食べます。午後は絵本の読み聞かせやわらべ歌を歌って楽しく過ごします。(小学校2年生以下は大人の付き添いが必要です。)

クールシェアスポット

「涼しい交流センターで

夏休みの宿題をやりよう」

平日午前9時～午後5時いつでもお弁当持参で。

8月20日21日は午前中「宿題サポート勉強会」もあります。夏休み終盤、溜まった宿題や自習勉強を持って集まりましょう。エアコンの効いた涼しい環境で、しっかり勉強できます。

NPOたかもりオアシス



交流が深まったコミュニティフェスタ

「あさぎりの郷」内の交流センターで、世代を超えて誰でも思いを語り合い、交流できるイベントや企画を中心になって活動している団体です。高齢者、障がい者、子育て中の親子など気軽に集える居場所作りと、地域の「人」や「知恵」を集めて、人と情報のネットワークを作り地域貢献を目的としています。

「カフェオアシス」の運営、「ボラ麻雀」の麻雀会、「エンジョイくらぶ」のウクレレ、フラダンス、手仕事、クラフトの会など同好の仲間が集まって活動しています。「ボラセン祭り」改め「コミュニティフェスタ」は今年1月に開催されました。4月に行われた、防災を考える「あそぼうさいdeまなぼうさい」は冬にも計画されています。

夏休み

高森町内おすすめスポット！



丸山公園（山吹）

現在ではきれいに整備されており緩やかな丘の様なので、もしや古墳ではと想像したのですが、そうということではないようで、昔は畑だったそうです。完成したのは平成10年、長野五輪の年となっています。

風通しの良い園内には櫟やカエデ、こぶしなどの樹木や藤棚のほか今年から花壇も整備され、眼下に広がる天竜川周辺から南アルプスまでの雄大な風景と共に楽しむことができます。

また「平和の丘」というテーマで公園全体にゆつたりと展示されている彫刻群には1992〜95年の制作と刻まれています。入り口付近に設置された案内板には、それぞれの作者によると思われる解説があり、自然、平和、生命といったテーマが込められているようでした。風景に溶け込むような自然な展示なので趣があります。

公園の東側外れには丸山神社という小さな社があります。真東に参道と鳥居があり祭神は不明ですが、蚕玉大神と読める石碑が合わせてあります。かつて養蚕の盛んだったことがうかがえます。聞くところによると、この神社の一带のわずかな面積のみが垣外地区の数名の所有地なのだそうです。現在の垣外地区で常会に出席されているのは比較的若い方が多いため、歴史的なことはわかりませんでした。どなたか詳しい方にぜひ教えていただきたいと思っています。



不動滝（大島山）

大島川の上流にある不動滝は、長野県自然百選にも選ばれており、高さ50メートル、幅10メートルと、その規模は伊那谷随一といわれています。滝の上は千畳敷と呼ばれる岩床があり、そこから豊富な量の水が流れ落ちていきます。猛暑でも、滝つぼからの冷たい水しぶきが肌に気持ち良く、涼むのに最適なスポットです。日の差し込む午後2時頃までの時間帯がおすすめです。向かって滝の右側の岩の中腹の石に、不動明王が彫られています。



御大の館（牛牧）

のんびり過ごせる日帰り湯

今回は、標高658・90メートル、南アルプスの山々と向き合い、自然の豊かさを感じられる御大の館を紹介します。創業23年と歴史は浅いですが、地域の人々に愛着のある温泉施設です。

御大の館ではイベントが年間何回かあります。3月ヨモギ湯、母の日にバラの風呂、父の日にヒノキ風呂、11月にリンゴ風呂、冬至にゆず風呂など、香りも良く疲れも取れると地域の皆さんに喜ばれていますので、ご家族でゆつくり入浴されるのをおすすめします。

料理では、アルプスサーモン丼、フライ定食、ソースカツ丼など南信州ならではの味が人気だそうです。ぜひお召し上がり下さい。

明治大学野球部の島岡元監督が「御大」として親しまれたことにあやかって命名されました。2階には島岡元監督の人形が飾られ、色々な展示コーナーもあります。御大の館に足を運んだ際にはご覧下さい。



山の寺キャンプ場（山吹）

標高が高い「山の寺キャンプ場」は、夏でも涼しさを味わえる場所です。川も流れており、水遊びも楽しめます。また、キャンプ場の下の、山の寺では今年、鐘つき堂が新しくなったので立寄るのもオススメです。



親水公園（下市田）

天竜川河川敷にある親水公園では、マレットゴルフのコースが整備されています。東屋の下や簡易テントを張ってバーベキューをすることもできます。

天竜川では毎年カヌー大会も開催されています。育成会ふれあいキャンプでは、小谷の子どもたちとウォーターチューブの体験をしています。



町内の公園などでキャンプやバーベキューをする場合は、町の使用許可が必要です。

ご利用される場合は左記にお問い合わせをお願いいたします。また、ゴミ等は利用者が持ち帰るようお願いいたします。

◆高森町役場

建設課 管理係

電話 0265-3519407
まで



分館
コーナー

大島山区の取り組み

ふれあいサロン

大島山区では、民生委員の小川さん、地区のサポートの方数名と共に「ふれあいサロン」を開催しています。

この取り組みは、年齢を重ねていくと、地域との交流がだんだん少なくなっていくことを危惧して、民生委員の小川さんの提案で始めました。2カ月に1回程度、区民会館に集まって、お昼を食べたり、唄を歌ったりと、いろいろな企画を立てているそうです。

取材をしたこの日は、今年11月に予定している日吉大社(滋賀県)での獅子舞奉納に使う「獅子花づくり」に取り組んでいました。各色並べられたおはながみを、好きな色順で重ねて折りたたみ、それをこよりで縛って1枚1枚丁寧に広げていきます。次々と出来上がったいく色とりどりのお花を見て、皆さんとても楽しそうに作業をしていると感じました。自分たちが作った獅子花と共に、11月の奉納演舞をぜひ見に行きたいということ、日帰り旅行を計画しているそうです。これからの高齢化社会に感じました。



みんなで楽しく「獅子花」づくり

まちの
としょかん

長い夏休み

図書館を利用して楽しもう

夏の図書館の催しなどをとりあげました。イベントはもちろん、お勉強や読書、調べものなど、この夏はご家族で図書館を活用しませんか。

ぼくのとしよかん
わたしのとしよかん
ひと箱図書館の
箱づくりと展示

森林認証制度に登録された根羽杉を利用して本箱をつくり、そこへ自分の好きな本を並べて展示します。箱には本の紹介POPを貼って楽しめます。

好きな本は、図書館の棚から選んで入れて、工夫をこらした紹介のひと言を添えます。

「ひと箱図書館」の製作は7月30日(火)午前中に行います。材料費が実費かかります。参加には申込が必要です。今回は小・中学生とその家族を対象としています。完成した「ひと箱図書館」は館内で8月いっぱい展示します。杉の材料提供と製作は、

長野県林務課と根羽村森林組合の皆さんにご協力いただきます。

【森林認証とは】
生物の多様性も含む、持続可能な森林環境の保護と整備を目指した森林づくりと森林経営をすすめる、世界的な取り組みです。飯田・下伊那地域では根羽村をはじめ飯伊森林組合が認証を受けています。

金曜図書館

ロードショー

金曜の開館は

夜9時まで

図書館で所蔵するDVD上映会です。「さんねんないきもの事典」「ライラの冒険」「Mr.ホームズ」「ムーミン谷とウィンターワンダーランド」などを予定しています。

説
論

まもなく、子どもたちが待ちに待った夏休みがやってくる。

今年の高森南北小と中学校の夏休みは7月26日～8月26日と1ヶ月ある。昨年度は南北小学校が28日間、中学校が27日間だったので、今年度は4日間くらい長くなったことになる。

長野県は日本一夏休みが長く、日本は世界と比べて

心に残る夏休みを

然や地域の特色を生かした体験的な活動や、児童会や生徒会、音楽会や運動会など子どもたちが主体的に活躍できる活動を大切にして

も短いので、長野県の小学校は世界一夏休みが短いという話もある。教育委員会のHPによると、「長野県は登山やキャンプなど自然や地域の特色を生かした体験的な活動や、児童会や生徒会、音楽会や運動会など子どもたちが主体的に活躍できる活動を大切にして

を考えた必要がでてきた。子どもたちは、純粋に日数の多さに喜ぶだろうが、大人はそうはいかない。休みの間の子どもたちの世話を抱える事もあるだろう。手のかからない子どもでも、県内外からの観光客が多くなるこの時期、交通事故のリスクや、様々な犯罪、開放的になる時期の危険な誘惑から守らなければならぬ。家庭だけでカバーできない部分は、町の施設

を使うたり、地域の人々のちよつとした意識で守れることもあるだろう。ぜひとも、地域の子どもの世話をみんなで見守りたい。そして、子どもたちは思う存分、夏休みを満喫してほしい。今しかできないことを楽しんでほしい。今回の公民館報には、様々な夏休みの情報がのっている。家族みんなで目を通して活用していただけると嬉しい。

読書手帳の利用で
文化財の
キャラクターシール
をゲット!

図書館で本を借りて記録を残す「読書手帳」の活用をお勧めしています。薬局のお薬手帳のように、貸出の時に、借りられる本のシールを発行しますので、記録として手帳に貼り付けて使います。最初の一冊を完了すると、プレゼントがもらえます。そのひとつが文化財キャラクターのシールです。



「町のキャラクターをもっと活用して」との小学生の『みらい議会』からの提案を受けて、文化財係との協同により実現しました。



募券もお渡しします。

読み聞かせに、こわいお話、スライムづくり、工作・・・子どもを対象にしたおたのしみ会です。

おたのしみ会
土曜午後2時より

三面鏡

▼今月下旬から夏休みに入ります。▼私が子ども頃には春と秋に農繁休業があったので、夏休みは3週間程度だったと思います。我が家は共働きでしたので、数日分の着替えをリュックに詰め、市田駅からバスに乗り、一人で親戚の家へ行き数週間過ごしました。▼親戚の家は農家でしたので、従兄妹たちの子守りが私の仕事でした。子守りと言っても、近くの神社で鬼ごっこしたり、果樹園で花や草を摘んだり、川で水遊びしたり、皆でワイワイ遊んでいただけなのですが、ひとりっ子の私にはとても楽しい時間でした。勿論!ラジオ体操はカードにスタンプが貯まるのが嬉しくて、従兄妹たちと一緒に参加したものです。お盆が近くなりに家に帰る頃には日焼けして真っ黒になっていました。▼さて、今時はどうなのでしょう?子ども達は習い事・塾・スポーツ活動などで忙しいようです。お母様方からラジオ体操を土日とお盆位は休ませてあげたいという声も聞かれました。子どもだけで親戚の家へ行かされたり、遊ばせたりはやらせてみたいけど物騒で出来ないのが現実でしょう。▼案外近くで楽しそうなイベントやっているかもしれません。それならば家族で旅行に行かなくても、ココロに残る思い出は作れると思います。▼今年はどうな夏休みを過ごしますか?